

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者居場所づくり事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	高齢者が生きがいを持って地域で元気に暮らせる環境を整備するため、高齢者が地域で気軽に足を運べ、介護予防や健康づくりのほか、ボランティア活動の拠点となる居場所づくりを支援する。			
	生活支援コーディネーターが、高齢者の居場所の継続支援や育成を行う。また、居場所ハンドブック（仮称）を作成し、子育ての居場所等との交流促進に活用する。			
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	4-	事務事業の類型


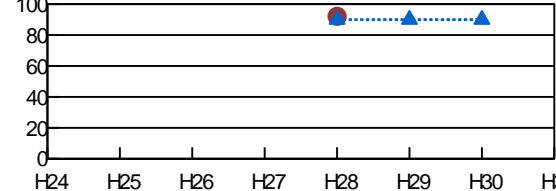
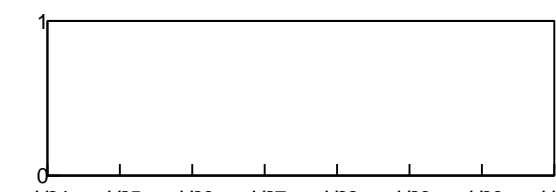
【事業の目的】

対象（何を）	おおむね 65 歳以上の高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者等が気軽に集うことができる建物等のスペースを介護予防、健康増進、子どもたちを交えた世代間交流の場、地域のボランティア活動など様々な活動の拠点として整備することで、高齢者の介護予防や健康づくりを推進することを目的とする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
居場所設置数	か所			240	300	300

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	主観的健康感の維持向上率	%	目標値			90	90	90
			実績値			92.1		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 居場所に出かけることで、地域とのつながりができ、また体操等により介護予防の効果が現れ、参加者の健康の低下を防ぐことができた。 		(目標達成度)					(達成度) 102.3%
								35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	28,925	27,180	25,855	25,870
（事業費）	[円]	21,544	19,503	18,004	15,664
（職員人件費）	[円]	7,381	7,677	7,851	10,206

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

地域の多世代が交流する「地域に根ざしたコミュニティスペース」として機能するよう、継続支援を進める。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

随時、新規募集を受け付け、居場所数の増加を図るほか、既に活動している居場所に対して、更なる活動支援を行うため、生活支援コーディネーターが訪問して相談に応じるとともに、居場所ハンドブック（仮称）を活用し、多世代交流拠点となるよう支援する。